

公益財団法人東北活性化研究センター・独立行政法人産業技術総合研究所

再生可能エネルギー関連産業セミナーin 郡山

～地中熱利用技術の基礎と応用～

公益財団法人東北活性化研究センターでは、独立行政法人産業技術総合研究所・福島再生可能エネルギー研究所が平成 26 年 4 月、郡山市に開所することを受け、同研究所の研究分野の一つである地中熱利用技術を取り上げ、企業の皆様への関心喚起と参入促進に向けたセミナーを開催致します。

日にち：平成 26 年 2 月 4 日（火）

時間：13：30～16：30

場所：ビッグパレットふくしま 中会議室 A

（〒963-0115 福島県郡山市南 2-52 TEL024-947-8010）

プログラム：「産総研の地中熱利用技術開発とその展望」

「建築技術から見た地中熱利用技術」

「地中熱利用の現状と課題」

参加費：無料（事前申込制 定員 100 名）

～申込方法～本票裏の参加申込欄に必要事項を記載いただき、FAX 又は

Eメールにて担当者宛まで送信ください。

（申込〆切日：平成 26 年 1 月 28 日（火））

「産総研の地中熱利用技術開発とその展望」

独立行政法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 地中熱チーム長 内田 洋平 氏

1998年3月 千葉大学大学院自然科学研究科環境科学専攻終了 理学博士。同年4月より、通商産業省工業技術院 地質調査所 環境地質部水文地質研究室 勤務。2000年4月 独立行政法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門(組織改編)。2013年10月 同再生可能エネルギー研究センター 地中熱チームへ異動。現在に至る。専門分野は「水文学」「地下水流動」「熱輸送理論」

「建築技術から見た地中熱利用技術」

北海道大学大学院工学研究院 空間性能システム部門 教授 長野 克則 氏

北海道大学修士課程終了後2年間の東京ガス株式会社勤務ののち、北海道大学工学部助手、助教授を経て、2006年から教授、2013年より国際本部役員補佐。主な研究分野は再生可能熱エネルギー利用と蓄熱システム、特に地中熱ヒートポンプシステム、稚内層珪質頁岩を用いたデシカント換気システムや冷暖房・給湯・換気・除湿コンパクト・ヒートポンプシステム、これらを応用したZEH、ZEB、スマートシティの研究・開発などに力点を置いている。

「地中熱利用の現状と課題」

特定非営利活動法人地中熱利用促進協会 理事長 笹田 政克 氏

1948年東京生まれ。1977年東京教育大学大学院理学研究科博士課程終了 理学博士。同年 通商産業省地質調査所に入所 地殻熱探査課長 地殻熱部長 独立行政法人産業技術総合研究所深部地質環境研究センター長を経て2007年に退職。在職中は主に地熱エネルギーの研究に従事。2008年都心で初めて地中熱利用ヒートポンプシステムを導入。2009年から現職。ほか、産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門研究顧問、芝浦工業大学非常勤講師(建設工学)、応用地質株式会社顧問(社外)も兼務。

-----参加申込書-----

送信先 公益財団法人東北活性化研究センター地域・産業振興部 担当:木村 宛
FAX 番号 022-225-0082 E-mail:chisan@kasseiken.jp

| | | |
|-----|-------|------------|
| 企業名 | | |
| 送信者 | 所属・役職 | 氏名 |
| 連絡先 | TEL | FAX E-mail |
| 参加者 | 所属・役職 | 氏名 |
| | 所属・役職 | 氏名 |
| | 所属・役職 | 氏名 |